

レコード軽術 秋

No.51

Caroline
キャロライン・スズカ
Suzuka

メトロポリタン
歌劇場での
日本支部に
就任の
interview

事故後1000日

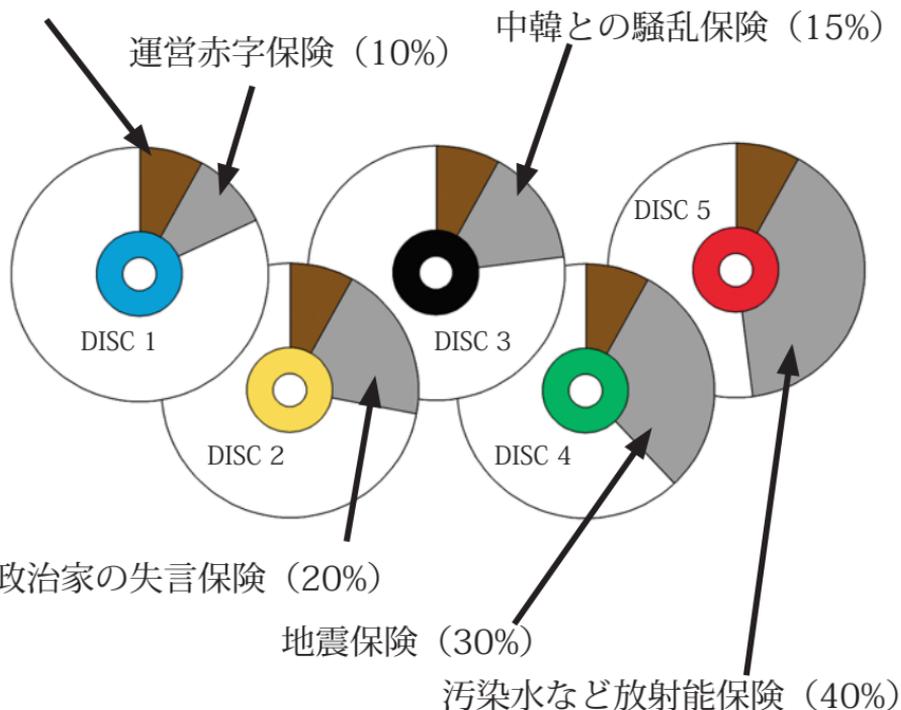
メッセージ・フロム・フクシマ



2020年東京オリンピック 協賛CDセット 来春発売

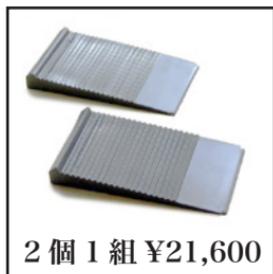
本体 2000円 消費税 8% 各種保険（内訳は下図）
込みで合計 13,100円 分売はしません 予約開始

消費税 8%（全ディスク共通）



安心して大会を迎えられるか否かはディスクの売り上げ次第
2020年東京大会 五盤販売推進室

アナログを取り戻す



特殊樹脂で作られたくさび形インシュレーターを下図のようにプレーヤーの左下に差し込みます。こうしてプレーヤーを右傾させることにより、レコード再生に有害なインサイド・フォースが打ち消され、所蔵レコードが生き返った音で再生されます。



怪しげな理屈を並べて高価な品物を売りつけるオーディオ詐欺にご用心

AVAMix

オーディオ・ビデオは
アヴァミックス

メトロポリタン歌劇場の日本支社長に就任した キャロライン・スズカ

メトロポリタン歌劇場の日本支社長に就任したキャロライン・スズカ



このほどアメリカの名門・メトロポリタン歌劇場の日本支社長に就任したキャロライン・スズカさんにインタヴューできた。キャロラインさんといえば、名門歌劇場を仕切ってきた一族の一人、ヨーロッパのように王室がないアメリカではお姫様のような存在だ。慌ただしい中、気さくにインタヴューに応じてくれた。

——日本には新婚旅行でいらしたことがあるそうですね。

キャロライン ええ、そこへ仕事で赴任すると夢にも思わぬこと、亡き弟も来たかったこの国で働けるのはうれしいことです。不思議な巡り合わせですね。

——お時間が出来ましたら、コンサートや旅行を楽しんで下さい。

キャロライン 早速きのう、近くの美容院へ行ってきました。帰り際、おつりをもらうのを忘れてら追いかけて渡してくれました。皆さん親切なのは昔と変わりありませんね。

（そういえば、来日直後のニュース映像では肩まであった髪がすっかり短くなっていた）

——当然のことながら、代々音楽一家でいらっしやるのでしょうか？

キャロライン いえいえ、素質のある人は一族のうちほんの一握りです。私も幼い頃から音楽

家になるための教育を受けましたが、向いていなかったことは今こうしてここにいることから明らかです。

——それでも、ミュージカル映画に出て歌ったことがありとか。

キャロライン 看板娘が出ないのはおかしいとか、いろいろいわれ、一方で「キャロラインは本当は音痴ではないのか」とかの噂が飛び交い、結局その映画では「口パク」でした。

——今日はお忙しい中ありがとうございます。

インタヴューを終え、帰り道で聞き忘れたことを思い出した。スズカとは日本風の名前だ。「鈴鹿」と書く女優もいて、「口パク疑惑」が持ち上がったことがあった。もしかしたらキャロラインさんは遠縁なのか？またインタヴューの機会があれば聞いてみたい。



サッカーで有名な「アイーダ」の凱進行進曲始めワーグナー、チャイコフスキーらの勇ましいマーチを中心にまとめたディスクである。演奏するのは陸・海・空の自衛隊音楽隊。国内のみならず「地球の裏側まで出かけて」販売するという、



■「日本を、まき戻す」ヴェルディ「アイーダ」より、ワーグナー「ワルキューレの騎行」など

安倍三振指揮 自衛隊音楽隊

政府の肝いり付きだ。

ひと言でいえば力まかせの力演に尽きる。音楽隊は自衛隊の組織の一員であることも主たる任務ではなく、脚光を浴びている音楽集団とはいえない彼らの鬱積した気持ちが発散されたというべきか。た

たとえばヘンデルのオラトリオ「マカベウスのユダ」から「見よ、勇者は帰りぬ」がこのような大編成で演奏されたのは例がないのではあるまいか。オーディオマニアは興味があるかも知れない。同時に発売されるLPではどのように再生されるのだろうか。

かような企画を企てたのは常任指揮者の安倍の意向が強いという。隊員の士気高揚もねらっているだろう。今回の選曲はいわゆる西欧の芸術音楽、つまりクラシックの範疇に属す曲ばかりでそれゆえに本誌の月評欄にも登場したわけであるが、今後日本人の作曲による作品も取り上げていくという。

ところが、そこで待てよと評者は思う。

自衛隊が作曲家に委嘱して作られた歌はかつての「軍歌」とどこが違うのだろうか。闘争本能を鼓舞するようなりズムが受けて国中で歌われるようになったら、それはまさしくいつか来た道への回帰である。終戦後、音楽的には立派な内容を持ちながらも、軍歌として使われたとして幾多の曲が葬られた。そして、その作者も不遇の道を歩まざるを得なかった。

自衛隊の音楽隊の隊員の皆が最初から自衛隊に入りたかったわけではあるまい。音大を出たものの、アルバイトをしながら働らくより安定した収入がある公務員をと自衛隊の音楽隊に応募した人は多いだろう。彼らが意識しないうちに政治利用されていくことを祈る。

北の響管弦楽団は、北海道でプロ・アマを問わず情熱のあるプレーヤーを公募、オーデイションを経て編成したいわば地域興しのオーケストラである。演奏されるパシフィック231はオネゲルの「交響的断章」として作曲された3作のうち



■オネゲル パシフィック
231

野島不繕指揮 北の響管弦楽団

の一つ。蒸気機関車の発車と加速、減速して停車にいたるまでを描写している。

面白いことに楽譜には加速や減速を指示する記号はなく、音符の細かさを変えることでスピードの変化を表現している。

つまり、基本的にイン・テンポで演奏

すればいいのだが、この演奏、あちこちでテンポのずれを生じている。力量のあるメンバーを集めたはずなのに、このようなアンサンブルの基本が出来てないのは問題だ。

聞く所によると、指揮者の指示が末端にまで行き渡らないという体質があるようだ。楽員それぞれはどが悪いか大体つかんでいるものの、パートリーダーが言わないと改善の努力はしない。さらに、寄せ集めのオケゆえか、パートリーダーの下に地域ごとの陰のパートリーダーがいて、それぞれの力関係でテンポが決まる二重構造になっているのだそうだ。弦五部に木管・金管・打楽器と分けても、それらの中にさらにこのような権力構造

があるのだから、まとめるのは大変である。

また、リハーサル時間は厳しく決められていて、規定の時間を経過すると曲の途中でも帰ってしまうのだそうだ。それがそれぞれの出身地域で違うというのだから、始末に負えない。

演奏会をいくら重ねても聴衆は来ないし運営は赤字、だからといってこの無気力・無責任ぶりはなんとしたことか。

勤勉で責任感があり、最後まで徹底した完成度を追求する人たちのおかげで今日の日本があるのだ。大きな事故の裏には必ずかつての日本では考えられなかったような堕落があるのでないか。

純情な男が行きずりの女性に一目惚れし、逃避行の末悲劇的な最期を迎えるというストーリーはあまたあるが、この「プッチーニの出世作とも言える「マノン・レスコー」は最も成功したオペラの一つだ。大阪・北新地を思わせる夜の繁華街で



■プッチーニ 歌劇「マノン・レスコー」

尾立源幸 辻本清美 聡元徹

幕が開く。ここで学生デ・グリユーと美貌の娘マノン・レスコーが知り合い恋に落ちる。その二人を邪魔するのが財務大臣ジェロンテ。ジェロンテは大臣という公務の陰で風俗業を営んでいて、そこで働く女性を求めにやってきたのだった。

ジェロントの誘拐計画からマノンとデ・グリューはいったんは逃げるが、マノンはジェロントの妾となってしまう。マノンの兄らの救出もかなわず、マノンはルイジアナへ娼婦として売られてしまう。デ・グリューは港でマノンに追いつくも最後は荒野でともに息絶える。

この歌劇は二つの要因で作品の価値が大きく損なわれている。まず若き女性マノン役の辻本がきめ細かさに欠けること。知名度のため起用されたのかも知れないが、率直な表現が持ち味の彼女にはほかに適役がありそうだ。

最大の問題はジェロントを演ずる恥元だ。高圧的な態度で厚顔。そこまでは悪役にふさわしいと言えるが、音楽的には

違和感が勝つ。直截な表現は人をひきつけるものがあるが、イタリアオペラの基本的な唱法の基本がなっていない。また、作品全体を通しての自身の役割に対する配慮が欠ける。

オペラ歌手には台本を熟知し、指揮者や演出家とのすりあわせを行っていくことが要求される。それができるとも大切な能力の一つだ。その点、恥元は大きな声で目立てばいいと思っているのではあるまいか。指揮者や演出家と敵対関係にあるかのようだ。

根本的には、この程度の配役しかそろえられないという人材の払底こそが問題ではあるまいか。大阪の音楽文化の維新はまだ遠い。

あなたが聴いているCDの演奏は偽物

オサンジ&ズノーテン・カンパニーは名演奏と評された録音でさえも口パクを含む演奏者の差し替えおよび恣意的な電子操作による表現の改変がごく普通に行われていたことを突き止めました。



会員になれば既存の録音の修正情報、さらに修正前のオリジナル音源を手に入れることができます。真の音楽愛好家はだまされてはいけません。

Hear By
OZ

オサンジ&ズノーテン
カンパニー

オペラ界に新風吹くか



人間の半分は女、ふられても次がいるさ

決して追いかけない爽やかなドン・ジョヴァンニ

奇蹟の親子共演が実現

モーツァルト 歌劇「ドン・ジョヴァンニ」

小泉変次郎 (Br) ほか

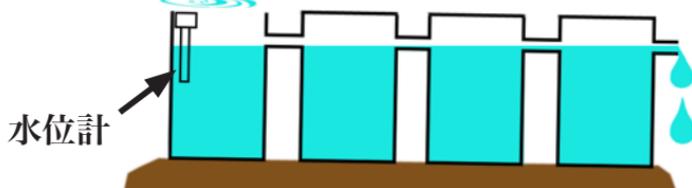
小泉変一郎指揮 永田町管弦楽団・合唱団

ディスク販売の収益はストーカー被害防止協議会に寄付されます

最高のCDクリーニング液登場



3.11 を遡ること数百年、清澄な時代に蓄えられた阿武隈山地の地下水が原料



原発の汚染水処理で実績のある傾斜四連タンク方式により上澄みを取って原水をさらに精錬



P.M. 2.5 除去にも威力を発揮

CD引換券

不要なCDを5枚を本券に添えてお持ちの方から抽選で進呈

オントモグループ **オントモ燃処理**株式会社

有効期限 2013.10.2

編集後記

福島原発は東電がいうようにモグラたたき状態（表紙）。被災地の復興もまだまだ。なのに何もなかったかのようにオリンピックが決まってしまいました。何か忘れていませんか？ 2年半前を振り返りつつ、今の時勢を眺めることも意義あることでしょう。

バックナンバーのハイライト、真面目なエッセイなどを
http://members2.jcom.home.ne.jp/s_yanagawa/
で見ることができます。

レコード軽術 '13年秋号（通巻第51号）

2013.10.17 第1刷発行

編集発行人 柳川誠介
〒195-0054 町田市三輪町 539-119
TEL&FAX (044) 989-8510
s_yanagawa@jcom.home.ne.jp

印刷・製本 家内工業

